# リグニシから 芳香族ポリマーをつくる技術



弘前大学 弘前大学 北海道大学

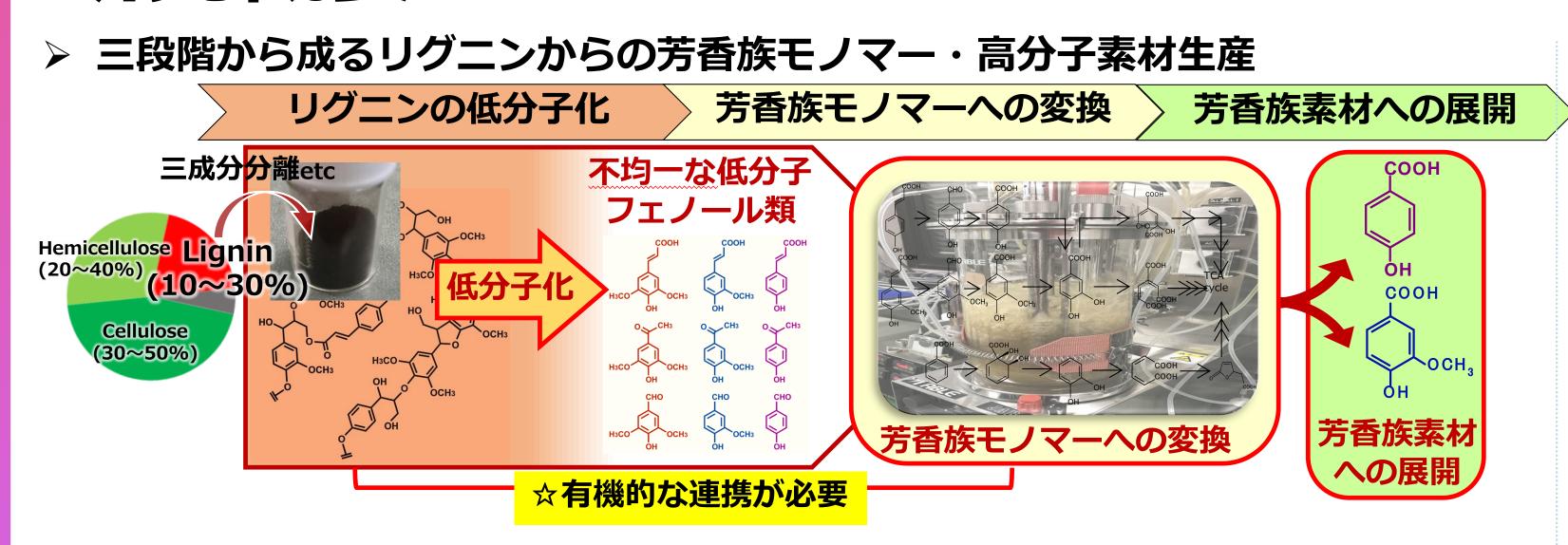
農学生命科学部 地域戰略研究所 大学院工学研究院

准教授 准教授 助教

和典 園木 曉弘 吉田 琢也 吉川

▶研究紹介動画はこちら➡ (動画URLとQRコードが入ります)

## 研究概要



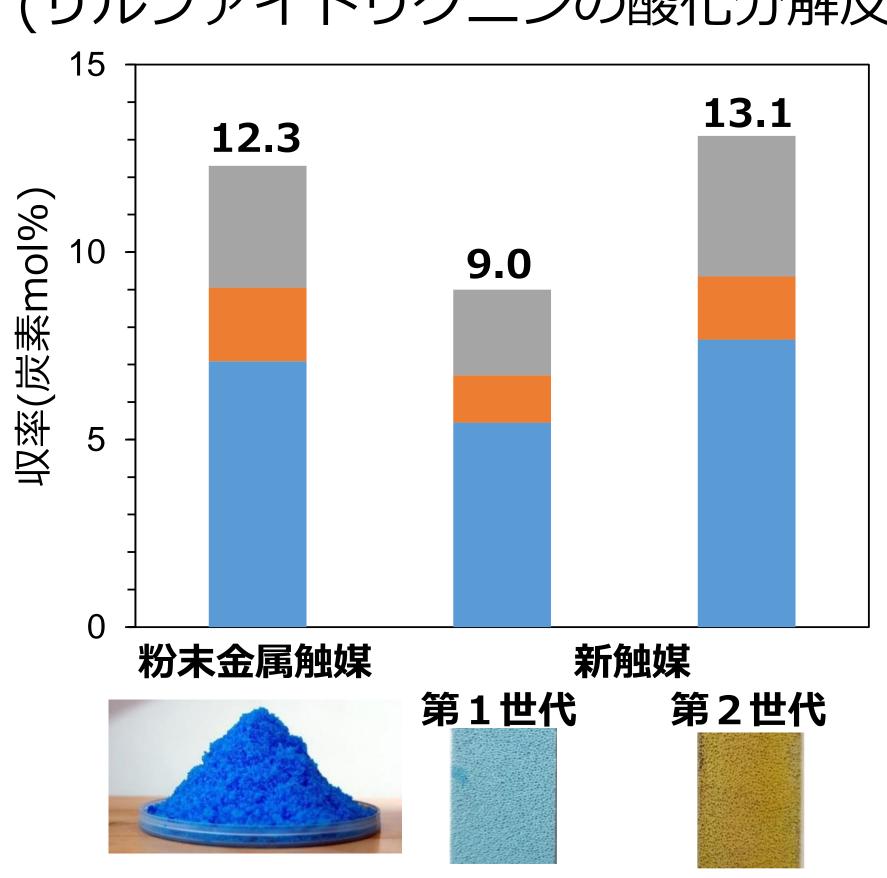
新規触媒 金属発泡体 全て容易 に分離 担持種に応じた 多様なリグニン分解反応 Fe, Mn: 酸化、 Cu, Ni:水素化

- ・バイオプロセスの阻害要因となる無機イオン の分離不要
- ・触媒再利用も容易
- ●今回報告の技術: 1段階目のリグニンの低分子化に寄与
- ●リグニンの触媒酸化分解:酸素を酸化剤に利用可能、比較的収率 良くバニリン等の有用化合物を与える
- ・回収・再利用が容易な金属発泡体固定化触媒を開発

■バニリン酸

## 研究成果 (特願2021-001016)

●粉末金属触媒と新触媒の性能比較 (サルファイトリグニンの酸化分解反応)



●新角虫媒:

回収再利用可能 流通式の連続反応器でも使用可能

●新触媒第 2 世代: ■他の有用生成物

粉末金属触媒を上回る活性 繰り返し使用による活性低下少ない 焼成により再生も可能

●新触媒による分解後生成物:

連続するバイオプロセスでバニリン酸に収束 (特願2021-059621)

### 今後の展開

- ●実際の物質生産を試行した大スケール化や触媒高性能化
- ●リグニンから生成したモノマーを活用したポリマー合成
- ●研究開発パートナーとなる企業様の探索

#### 【問い合わせ先】

弘前大学研究・イノベーション推進機構産学官連携相談窓口 E-mail: ura@hirosaki-u.ac.jp/ TEL: 0172-39-3176